



航路標識の説明 (管内の主な海の道しるべ)



大碓鼻灯台

佐世保海上保安部

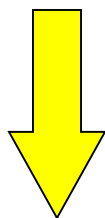
航路標識について

管内のおもな
海の道しるべを
調べてみましょう



航路標識とは・・・

船が危険な場所を避けて航行できるように、海上には陸上の道路のような航路と言うものがあります。道路は白線や信号が設定されており、車は安全に走れますが、海の上では陸上のように目に見える物がありません。船が安全に航海するためには、自分の位置を正確に知らなければなりません。



そこで、自分の船がどこにいるのか知るための「海の道しるべ」を航路標識といいます。



航路標識の種類

航路標識には、光や形を利用した光波標識、電波を利用した電波標識、文字などを利用したその他の標識があります。

簡単にまとめると・・・

光波標識	灯台、灯標、灯浮標、照射灯、導灯、指向灯
電波標識	無線方位信号所、ディファレンシャルGPS局 AIS陸上局
その他	船舶通行信号所（海上交通センター） 潮流信号所

光波標識

灯台：船舶が陸地、主要変針点又は自船の位置を確認する際の目標とするために設置してあります。

灯標：航路近くの暗礁や浅瀬などの危険な障害物の所在を示すために、浅瀬、岩礁などに設置してあります。

灯浮標：定められた航路の入り口、航路の中央、左右の航路限界、分岐点などを示したり、航路近くの暗礁、浅瀬などの危険な障害物の所在を示すために、海に浮かべられた標識です。

この他にも、航路付近の岩礁を投光器で照らす**照射灯**や、狭い港口を2本の灯光を直線的に見ることで航路を示す**導灯**、一基で導灯と同じ効果を出すため3色（**緑**、**白**、**赤**）の光を使う**指向灯**などがあります。

航路標識の色や光り方について

航路標識の色や光り方は、一部を除き、多くの国で統一されており（「IALA国際浮標式」として1980年に制定）、国内の航路標識においても色や光り方が統一されています。

（標識の色分け）

・左げん標識・・・**緑**

（標識の右側に、可航水域があることを示す）

・右げん標識・・・**赤**

（標識の左側に、可航水域があることを示す）

・安全水域標識・・・**赤白**

（障害物のない海域において大切なポイント：航路の中央線、港湾の入口等を示す）

・孤立障害標識・・・**黒赤**

（付近にある障害物の存在を示す）

・特殊標識・・・**黄**

（特定の目的で設置されているもの）

・方位標識・・・**黒黄**

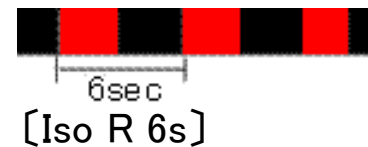
（標識の示す方向に可航水域があり、反対方向に障害物等があることを示す）

光り方の種類。なお海図表記は〔 〕です

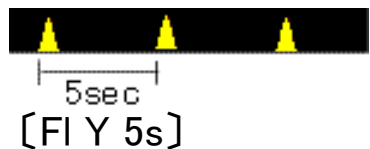
不動光：一定の光度を維持し、暗間のないもの(Fixed)



等明暗光：一定の光度を持つ光を一定の間隔で発し、明暗の長さが同一のもの(Iso)



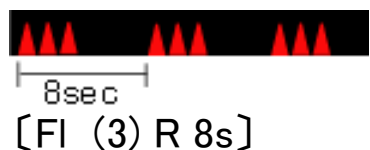
単閃光：1周期内に一つの明間を持つ閃光(Fl)



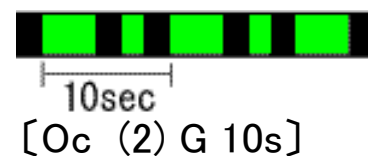
単明暗光：1周期内に一つの明間をもつ明暗光(Oc)



群閃光：1周期内に複数の明間を持つ閃光(Fl)



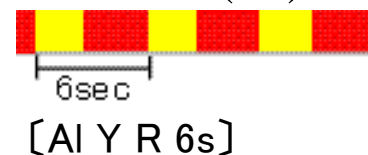
群明暗光：1周期内に複数の明間を持つ明暗光(Oc)



急閃光：連続する閃光(Q)



互光：異色の光を交互に発し、暗間がないもの(AI)



灯台



古志岐島灯台

灯標



小田助瀬灯標

灯浮標



佐世保港口第一号灯浮標

照射灯



二目照射灯

航路標識の設置例



佐世保管内の航路標識の状況



佐世保港周辺の航路標識

平成27年10月1日現在



佐世保管内の主な灯浮標について その1



左舷標識

標識の右側に、可航水域があること
灯色は緑です。



佐世保港百間鼻灯浮標



相浦港第三号灯浮標



右舷標識

標識の左側に、可航水域があること
灯色は赤です。



佐世保港チドリ瀬西灯浮標



相浦港第四号灯浮標



孤立障害標識

標識またはその付近に、岩礁・浅瀬・
沈船等の障害物が孤立してあること



洗出シノ瀬灯浮標

佐世保管内の主な灯浮標について その2



北方位標識

標識の北側に、可航水域があること
標識の南側に、岩礁・浅瀬等の障害物があること。



東方位標識

標識の東側に、可航水域があること
標識の西側に、岩礁・浅瀬等の障害物があること。



西方位標識

標識の西側に、可航水域があること
標識の東側に、岩礁・浅瀬等の障害物があること。



南方位標識

標識の南側に、可航水域があること
標識の北側に、岩礁・浅瀬等の障害物があること。

北方位標識



佐世保港上ノチドリ瀬
灯浮標

東方位標識



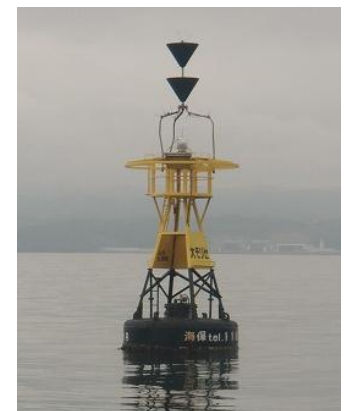
五島上浦出シ東
灯浮標

西方位標識



薄香湾舵掛岩
灯浮標

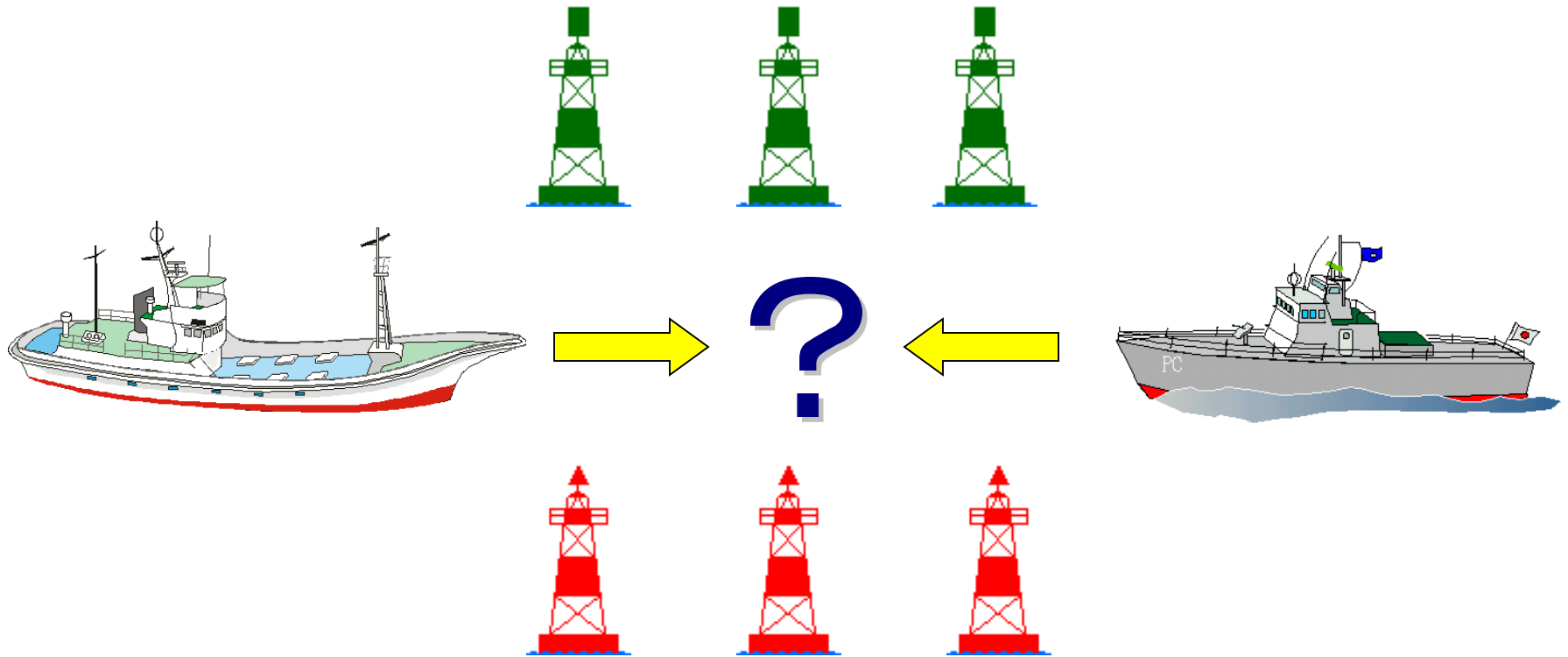
南方位標識



佐世保港大森瀬
灯浮標

ここで・・・

右舷・左舷標識という場合の左右は、船舶の進行方向によって異なります

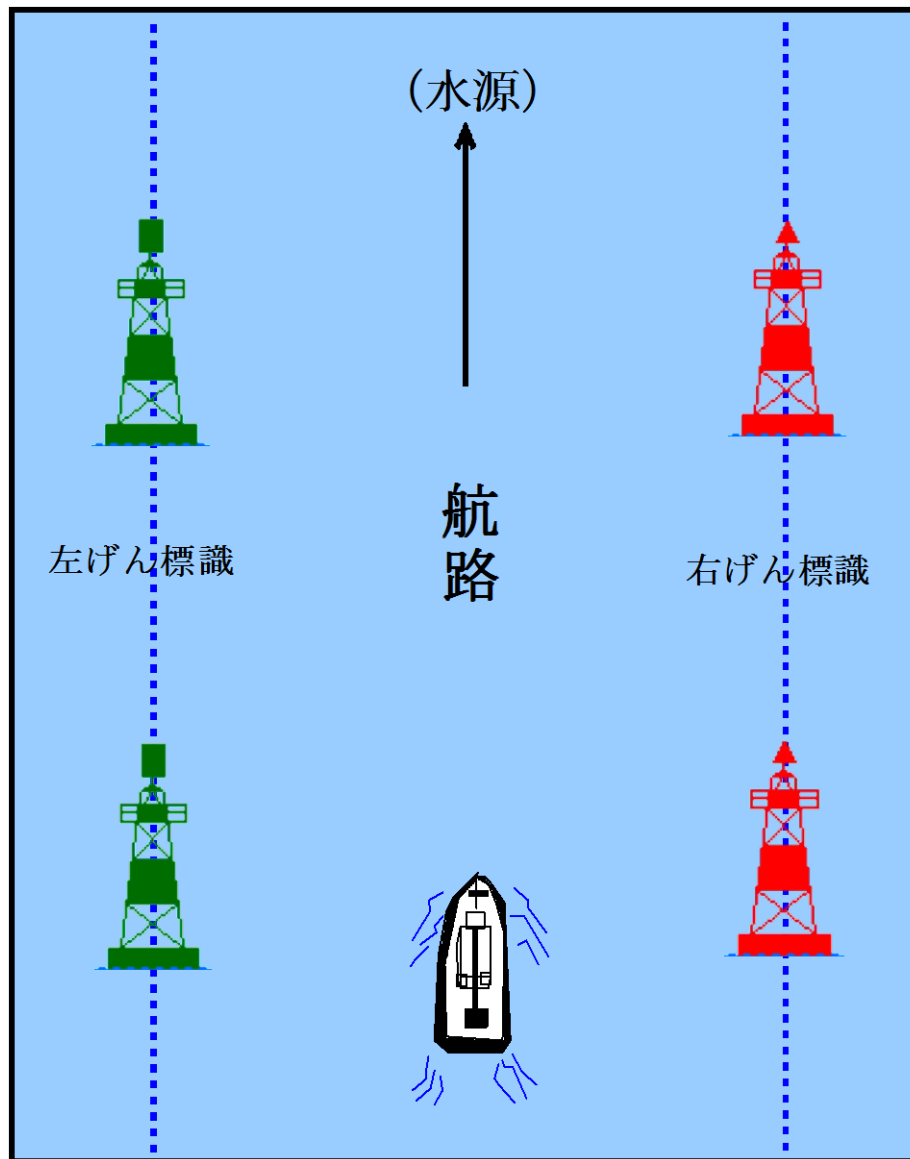


よって、基準を決める必要があります。

水源

その基準を「水源」と言います。水源に向かって左が左舷標識、右が右舷標識となります。

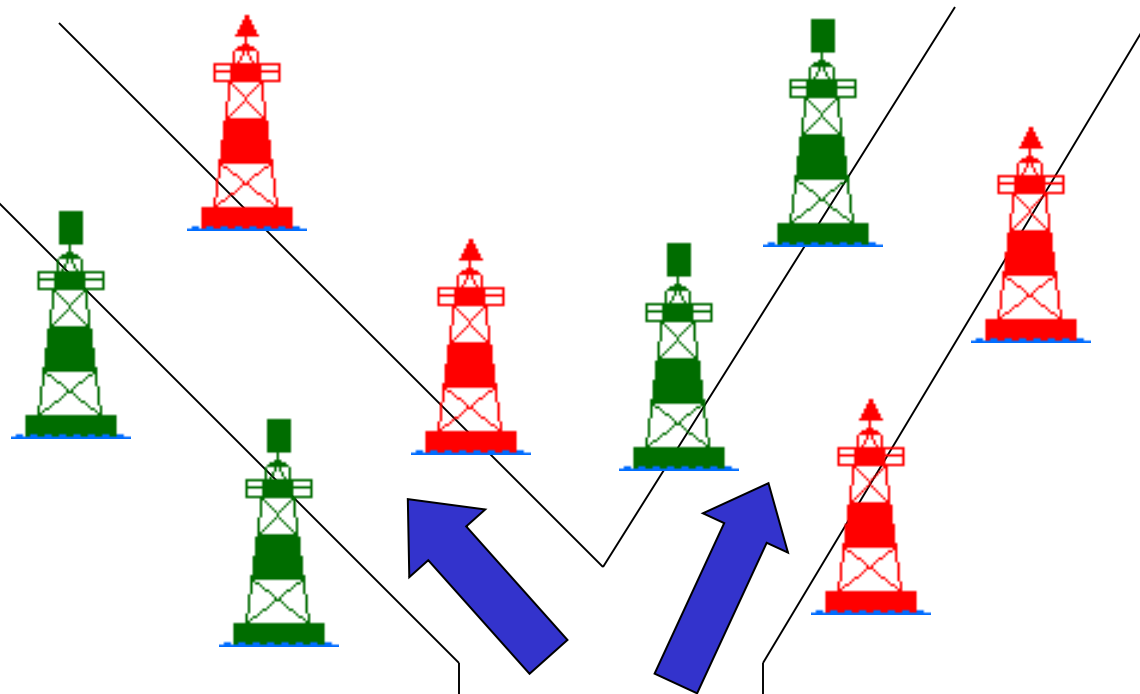
「水源」とは港や湾の奥部又は河川の上流を指します。



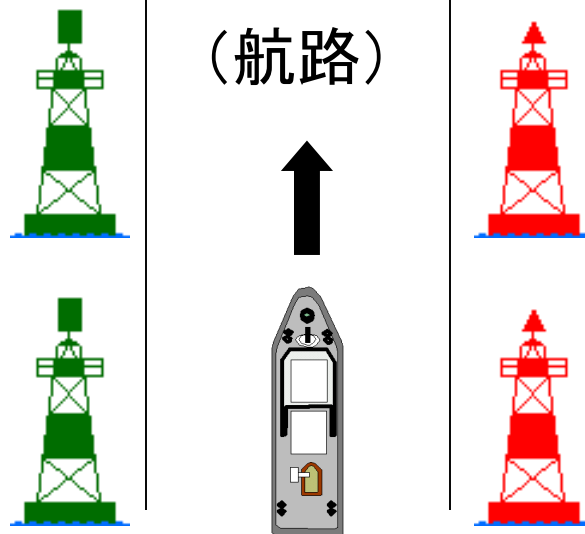
例えば

(水源)

(水源)

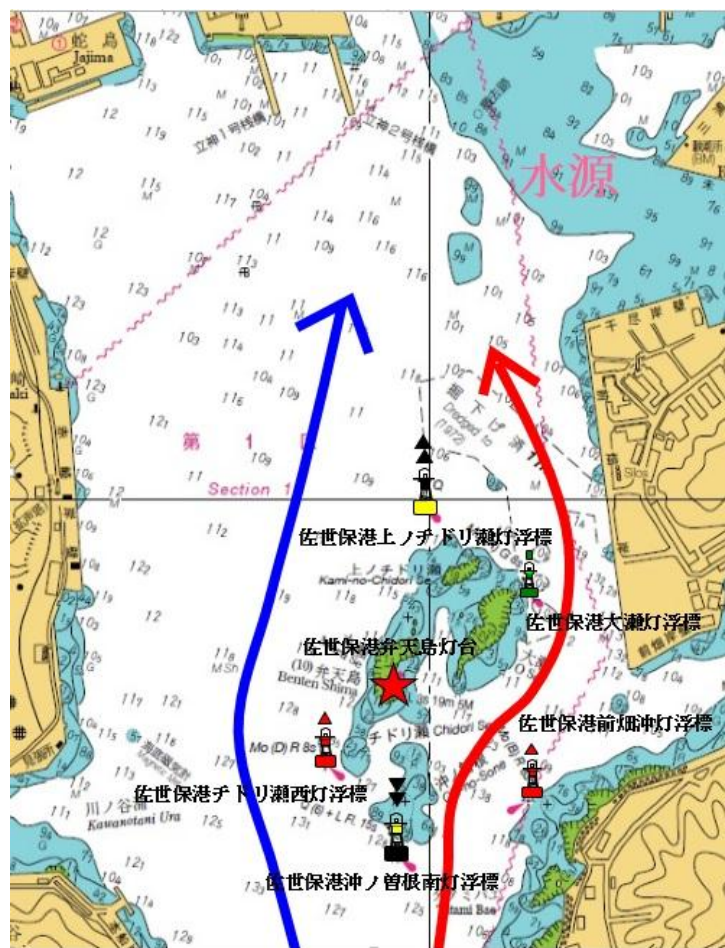
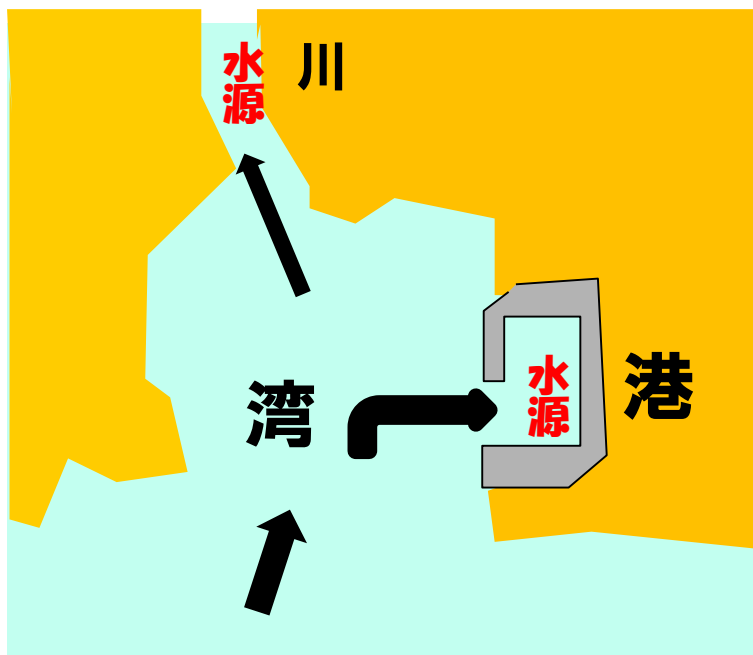


(航路)



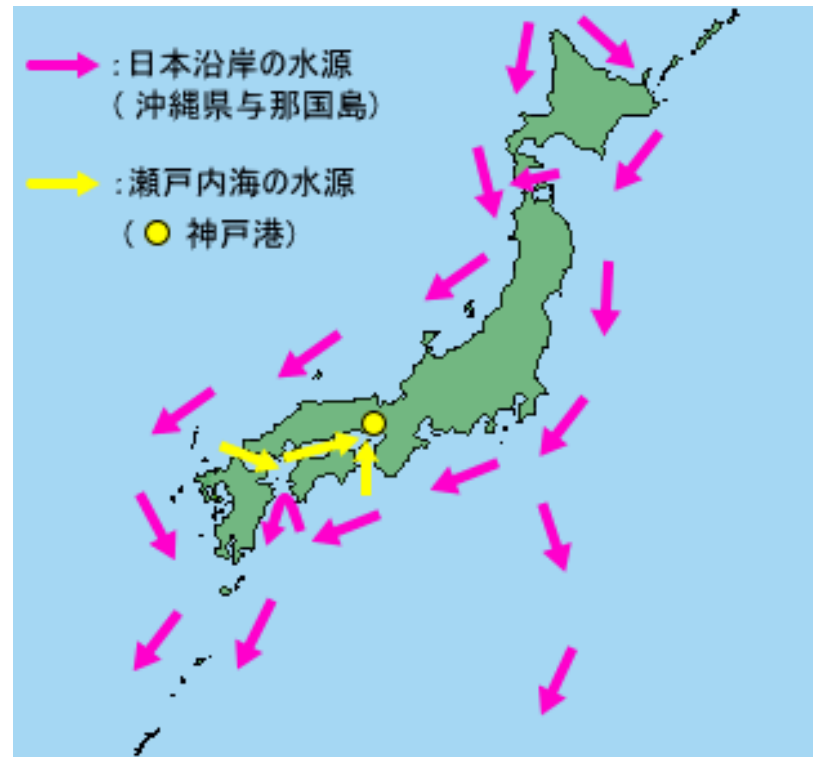
港・湾・河川の水源地

港・湾・河川及びこれに接続する水域の水源地は港もしくは湾の奥部または河川の上流です。



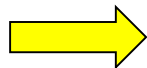
佐世保港の場合

ちなみに、日本沿岸や瀬戸内海の「水源」は、次のとおりです。



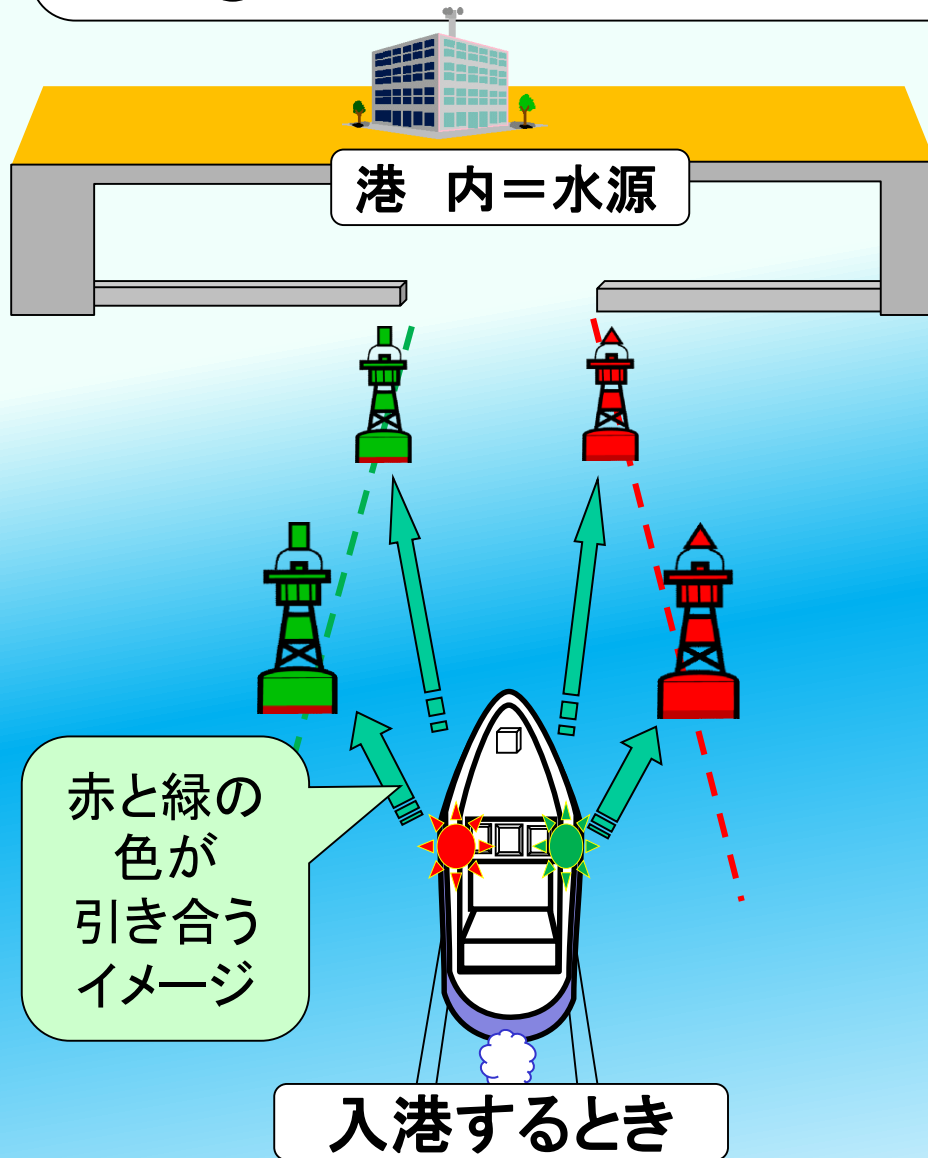
ピンク・・・日本沿岸 沖縄県与那国島が水源となります。

(八代海は三角港)

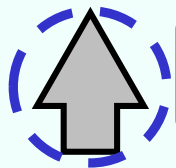


黄・・・瀬戸内海 神戸港(宇高航路については宇野港)が水源となります。

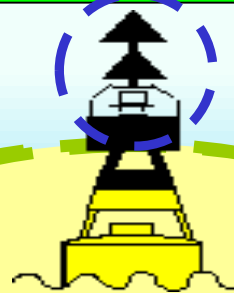
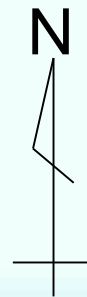
側面標識(左げん標識は緑、右げん標識は赤)の見分け方
(例: ① 船の舷灯(色)のきまり(右は緑色、左は赤色)をおぼえて
② 船の舷灯(色)と反対⇒磁石の作用と同じとおぼえよう)



方位標識の使い方



北側通れます



北方位標識

W

西側が通れます



西方位標識



障害物

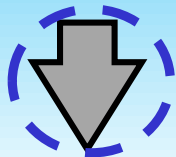
東方位標識

E

東側が通れます



南方位標識



南側通れます



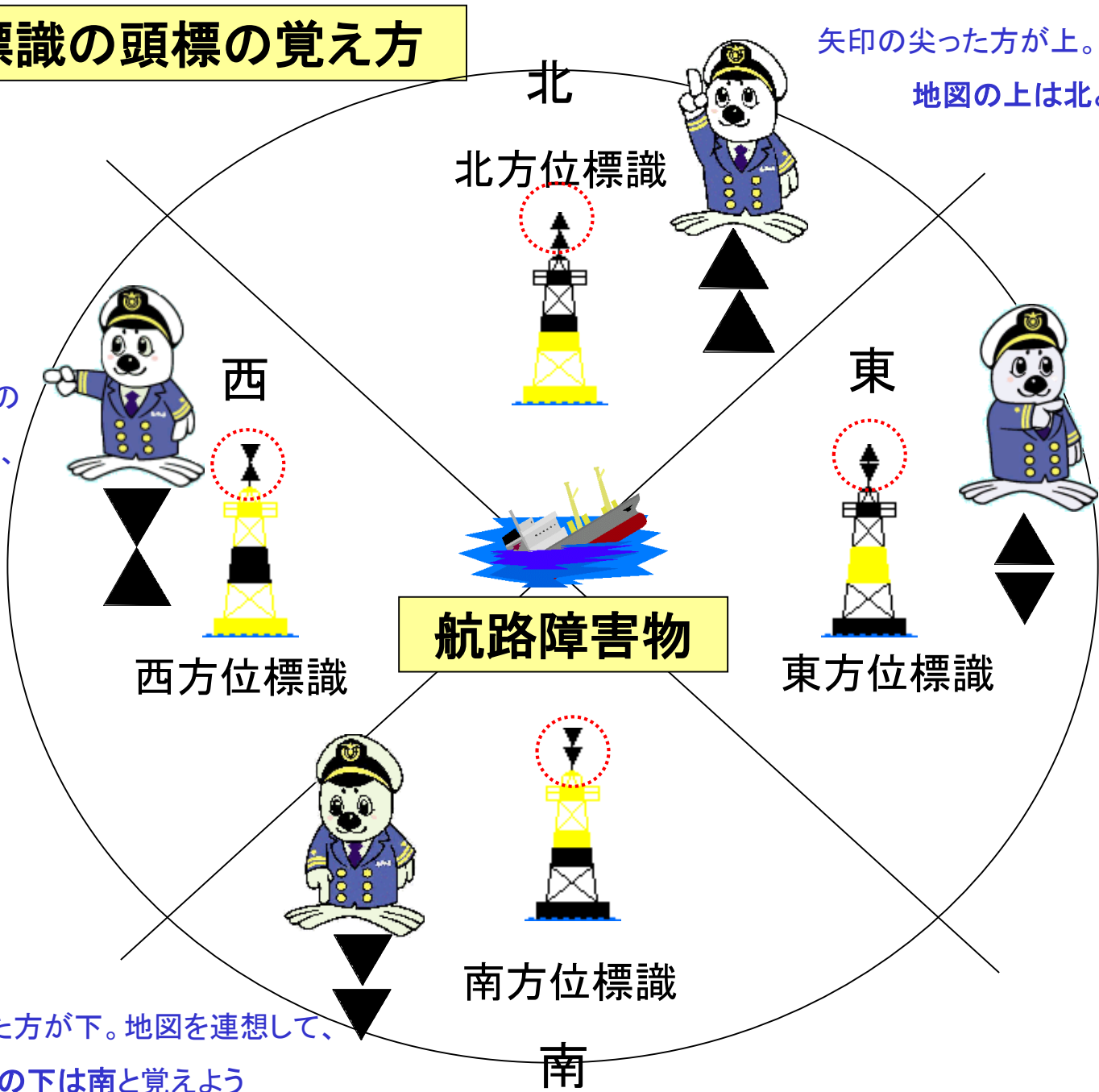
方位標識の頭標の覚え方

ワイングラスの形を連想して、
Wine=西
と覚えよう

矢印の尖った方が上。地図を連想して、
地図の上は北と覚えよう

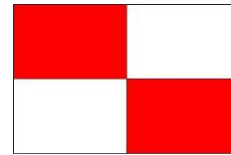
矢印の尖った方が下。地図を連想して、
地図の下は南と覚えよう

エレベーター
ボタンを連想して、
Elevator=東
と覚えよう

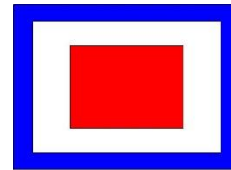


航路障害物

航路標識を有効に活用して 安全な航海を行ってください！



U



W

UW: 貴船のご安航を
祈ります。